

＜一般社団法人熊本市医師会/在宅支援研究会とととココロ様＞

上映日：2022/3/31(木) 場所：熊本市医師会館(熊本県熊本市中央区)



上映後にはトークセッションを開催

「良い仕事をしていると再確認できた」等、多くの参加者の方々にご好評いただきました。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

当会では、熊本市の委託事業として「在宅医療・介護連携推進事業」を受託し、また熊本県より「地域在宅医療サポートセンター」としての指定を受け、関係団体と連携しながら、在宅医療の推進と連携体制の構築を図るため、協議・検討を重ねております。

毎年、在宅医療に携わるの方々を対象とした研修会の企画・開催しており、今回、「在宅支援研究会とととココロ様(以下、とととココロ)のご協力のもと、職種問わず多くの方々に在宅医療への関心を持っていただく機会とするため、本上映会を共催で開催いたしました。

●実行委員会は、どのようなメンバーでしょうか？

当会「在宅医療委員会」において、開催の可否や日程、会場等を協議・検討し、上映会のプログラムについては「とととココロ」の皆様にご検討いただきました。

●協力を得られた団体はありましたか？

当会「在宅医療委員会」において在宅医療推進活動を検討するにあたり、

とととココロが本作のゴールドサポーターとして所有している映画上映権を使用しての上映会の開催をご提案いただき、企画することとなりました。

●地域へどのように告知しましたか？

当会会員医療機関に対し、封書にてチラシを送付いたしました。また、とととココロにご所属されている多職種の皆様からそれぞれのネットワークにお知らせいただきました。

●資金はどのように捻出しましたか？

とととココロが所有している映画上映権の使用に加え、当会が受託している「在宅医療・介護連携推進事業」および「地域在宅医療サポートセンター事業」から支出しました。

●上映会の準備や開催など今回の活動を通じて、地域作りに繋がったエピソード等があれば教えてください。

今回の上映会では、作品上映後に、とととココロに所属する医師・看護師・ケアマネ・薬剤師の皆様によるトークセッションを行いました。第一線で活躍される皆様により、「映画と実際

の違い」、「コロナ禍による変化」、「コロナ禍でも変わらないこと」等をテーマにお話いただき、その様子をライブ配信しました。それぞれの立場の視点や役割を改めて知る機会となり、会場参加・ライブ視聴された方々からも好評で、多職種連携を推進する取組みとなりました。

●上映会当日の様子や、上映会開催の感想を教えてください。

「良い仕事をしていると再確認できた」、「初心に戻る良い機会になった」、「中々自ら観る機会がないテーマなので、上映会として機会を作ってもらえてよかった」、「オンライン上映のおかげで家族に観てもらえて、自分の仕事を知ってもらえた」など、多くの参加者の方々にご好評いただきました。

また、今回は会場での上映会に加え、「オンライン上映」を同時開催することで、当日ご都合のつかない方や、コロナ禍で参加が難しい方にもオンデマンドでご視聴いただくことができ、評判もとてもよかったように思います。

ご担当者：事務局 志柿聖さん